

<単元の指導計画>

全3時間+講師派遣授業1時間

3年社会科（公民分野）：市場の働きと経済

お金「貯める」と「借りる」どっちがよいか？

授業日時	時間数	学習内容	生徒の活動	学習課程 (使用教材)
12月14日 (金) 5時間目 13:30 ～ 14:20	1 時間	講師派遣 授業	・銀行の業務、仕組みなど、銀行に関する基本的な内容理解を行う。	・3年生一斉授業とする。 ・PC、プロジェクター
12月18日 (火) 5時間目 13:30 ～ 14:20	1 時間	市中銀行 の役割	・講師派遣授業内容の振り返り。 ・銀行の三大業務を理解する。	・教科書 ・知ろう！学ぼう！p18.19 ・なぜ銀行にお金を預けるのか、預けたお金はどうなるのかを考えることから、銀行の三大業務を理解していく。 ・三大業務を理解することで、私たちと銀行との関わりについても理解を深める。 ・振込業務の利便性・安全性を、札勘体験から理解する。
12月19日 (水) 6時間目 14:30 ～ 15:20	1 時間	生活設計・ マネープラン ゲーム ①	・生活設計・マネープランゲームを行う。（班活動） *偶然性	・生活設計・マネープランゲーム ・ゲームを通して、将来どのような生活を送りたいか、そのために必要なお金の使い方を考える。 ・ローン（頭金・利子）や保険の仕組みについてゲームの中で理解していく。 ・収支のバランス、満足のいく人生となったかを考える。 ・PC、液晶画面、ホワイトボード
12月20日 (木) 1時間目 8:50 ～ 9:40	1 時間	生活設計・ マネープラン ゲーム ②	・前時の体験・反省を生かして、収支のバランスを考えた生活設計や、計画的なお金の使い方を考えてゲームを行う。（班活動） *選択性 ・多重債務、自己破産についても理解する。	・生活設計・マネープランゲーム ・予備知識があるので、今回はすべて選択してゲームを進める。班で1人の人生を考えていく。 ・ロンクレABCp32～35 多重債務に陥った原因、自己破産後の暮らしについて理解する。 ・PC、液晶画面、ホワイトボード

◆1 時間目

本時の目的：銀行が行う様々な業務を理解し、私たちの生活と密接に結びついていることを理解する。

学習内容	生徒の動きと反応	支援と評価
○これから学ぶ「金融」について考えてみる	<ul style="list-style-type: none"> ●「金融」という言葉の意味を考える。 お金を融通すること＝金融 ●金融機関の種類 銀行、信用金庫、信用組合、労働金庫、農協など 	
銀行の行う業務が私たちの生活とどう関わっているのだろうか？		
<p>○銀行でできることとは何か</p> <p>○銀行の仕組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●講師派遣授業で習った内容をもとに、銀行で行うことができる内容を思い出す。 ●使わないお金を銀行に預けるのはなぜか。 →・銀行にお金を預けるメリットの確認 「安全」「便利」「有利」 ・預金の種類 「普通預金」「定期預金」「当座預金」 ●私たちが預けたお金は、銀行でどのように活用されているのか。 →お金を必要としている人へ貸し出す。 貸出と預金それぞれの利息の差額で、銀行は利益を得ることができる。 ●銀行の三大業務を理解することにより、銀行と私たちとの関わりを学習する。 「預金」「貸出」「為替」 →為替の代表的な業務「振込」 ●札勘体験 早く正確に振込金額を確認できるか、班の代表者が札勘ゲームを行う 	<ul style="list-style-type: none"> ・知ろう学ぼう p18, 19 ・ワークシートに記入 ◎自分の考え、意見が発表できる（思）
<p>○本時の振り返り</p> <p>○次時の予告</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●「振り返りシート」に本時の振り返りを記入する。 ●自分ならお金を「貯める」と「借りる」どちらがよいかを簡単に考える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・振り返りシート ◎本時の学習内容から感じたこと・考えたこと、疑問に思ったことを自分の言葉で表現できる（思） ・次時は、生活設計・マネープランゲームを実施することを伝える。

☆ 金融の仕事とは？

(**金融**) とは・・・お金の余裕のあるところと、お金が不足しているところとの間で、お金を融通すること = 資金を貸し借りすること

Q みんな、お金を銀行に預けるのは何でだろう??家でしっかり管理していればいいのでは?

あなたの考え

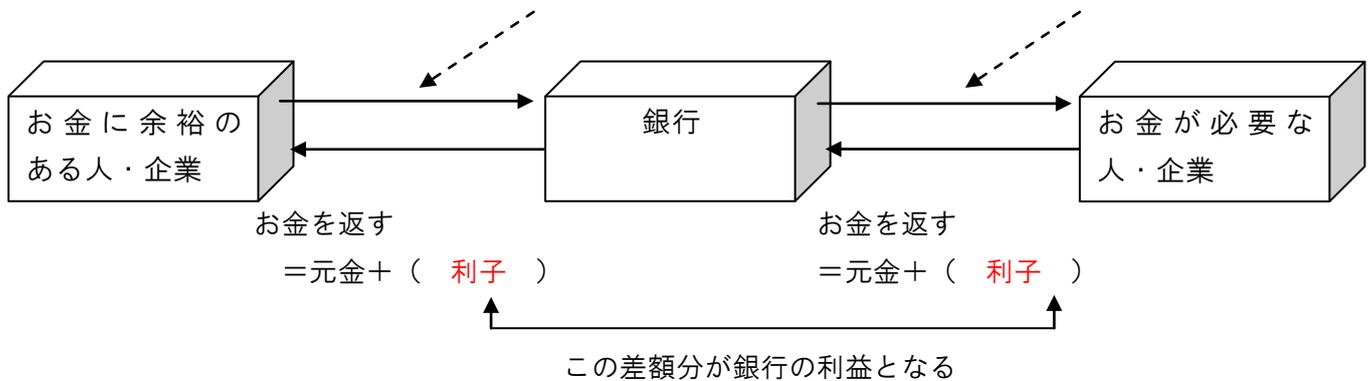
みんなの考え

・安全 ・便利 ・有利

☆ 金融のしくみ・・・銀行は、どうやって儲けをだしているのかな?

すぐに使わないお金を預ける = (**預金**)

お金を貸す = 貸出



【 預金の種類 】

- ・普通預金・・・預金者がいつでも自由に引き出せる
- ・定期預金・・・定められた期間は、原則として引き出せない
- ・当座預金・・・企業が日常的に、代金の受け取りや支払いに利用する

【 銀行の三大業務 】

- ① 預金
- ② 貸出(融資)
- ③ 為替・・・振込など

Q 不況でお金を借りる人が少ない時、銀行はどうしているのだろう??

・国債を購入している

☆ 日本銀行の役割

- ① (**発券**) 銀行・・・紙幣 (**日本銀行券**) の発行をする
- ② (**政府**) の銀行・・・税金など、国の資金の出し入れ
- ③ (**銀行**) の銀行・・・通貨量の調整をめざす → 一般の銀行に対して貸し借り
→ この利子を (**公定歩合**) という

◆2 時間目

本時の目的：班で協力しながら生活設計・マネープラン①（偶然性）を進め、収入と支出のバランスの大切さを理解し、将来の自分の生活について考える機会とする。

学習内容	生徒の動きと反応	支援と評価
<p>○生活設計・マネープランゲーム</p> <p>○いろいろなお金の使い方</p>	<p>●将来どのような生活を送りたいか考え、そのために必要なお金の使い方を考える。</p> <p>●お金には、生きていくために必要なお金、生活を豊かにするためのお金、社会や他の人のために使うお金があることを知る。</p>	<p>・生活設計を大まかに考えさせ、マネープランの重要性を認識させる。</p> <p>・知ろう学ぼう p7</p>
<p>生活設計・マネープランゲームをやってみよう！</p>		
<p>○生活設計・マネープランゲーム①</p>	<p>●班長にゲーム用カードとマネープランシートを配布し、準備をする。</p> <p>●保険、ローン、頭金、利子についてあらかじめ理解する。</p> <p>●指示に従いゲームを進める。</p> <p>●班長はマネープランシートに結果を記入する。</p>	<p>・生活設計・マネープランゲーム、マネープランシート</p> <p>・ルールや用語の解説をする。</p> <p>・知ろう学ぼう p10, 11</p> <p>・教員も一緒にゲームに参加し、記入の仕方などを示す。</p> <p>・貯蓄額や思い出ポイントにも注意を向けさせる。</p> <p>・収支のバランスの大切さを理解させ、満足のいく人生であったかも考えさせる。</p>
<p>○本時の振り返り</p>	<p>●ゲームの結果を振り返り、どんな人生だったか考え、発表する。</p>	<p>◎ゲームの結果から、生活設計やマネープランについて考え、意見が表現できる。(思)</p>

◆3 時間目

本時の目的：生活設計・マネープランゲーム②（選択性）を行い、収入と支出のバランスの大切さを理解しつ
つ、充実した生活を営むために必要なことを考える。

多重債務や自己破産についても理解する。

学習内容	生徒の動きと反応	支援と評価
○生活設計・マネープラン ゲーム①を終えて	<ul style="list-style-type: none"> ●前時、生活設計・マネープランゲーム①を振り返り、感想を発表する。 ●自分の将来の生活について考える。 	
生活設計・マネープランを立てるうえで大切なことは何だろう。		
○生活設計・マネープランゲーム② ○多重債務の危険	<ul style="list-style-type: none"> ●生活設計・マネープランゲーム②を行う。 ●自分の収入と支出を考えた生活設計をし、計画的なお金の使い方をするという意識が大切であることを学ぶ。 ●多重債務の原因を考えるとともに、自己破産後の生活を知る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・生活設計・マネープランゲーム、マネープランシート ・ゲーム①とは違う意識で進行していくように促す。 ・ロンクレ ABCp32～35 多重債務の実際を伝える。
○本時の振り返り	●知ろう学ぼう p21 のワークシートに自分の意見や感想を記入し、発表する。	◎生活設計やマネープランなど、今回の授業で学んだことについて意見や考えをまとめ、表現できる。(思)